

第11回吹田貨物ターミナル駅調整会議 議事要旨

1. 日 時：2019年6月14日（金） 14：00 ～ 14：30
2. 場 所：JR貨物 吹田貨物ターミナル駅 3階大会議室
3. 出席者：別紙出席者名簿参照
4. 議事内容

(1) 吹田貨物ターミナル駅および大阪圏4駅の平成30年度貨物取扱量および中継コンテナ取扱量について、JR貨物が資料に基づき説明しました。

- ・吹田貨物ターミナル駅の取扱量は、平成30年度は年間83万トンでした。前年度より増加しましたが、協定の遵守事項である年間100万トン以内となっています。
- ・増加した理由は、特定の荷主様の荷物が増えたためです。
- ・その他の駅の取扱量が減少しているのは、昨秋の山陽線における自然災害のためです。
- ・また、平成30年度の中継取扱量は33万トンでした。協定の遵守事項である年間45万トン以内となっています。

(2) 吹田貨物ターミナル駅専用道路の平成30年度の通行台数について、JR貨物が資料に基づき説明しました。

- ・1日の最大通行台数については、3月に1日あたり900台を超えた日がありましたが、協定の遵守事項である1日1,000台以内となっています。
- ・年度末の台数の増加は、引越しなどの理由によるものです。
- ・毎日、13時から翌日13時までで一日分としており、台数が多い日は、1,000台を超えないよう、管理しています。

〈質疑応答〉

Q : アサヒビールの新ゲートの台数も含んでいるのでしょうか。

A : 含んでいます。含めた上で1日1,000台以内としています。既存ゲートの上部に、新ゲートの台数と既存ゲートの台数を上下に並べて表示しています。合わせて1,000台以内として管理しています。

Q : 取扱量や通行台数が増加しても、引き続き遵守するようお願いします。

A : 地元との約束なので、引き続き遵守します。

Q : 今はおさまっていますが、おおさか東線の南吹田駅工事の際に、既存道路も改修しており、トラックが段差のある箇所を走行するたびに振動がすごかった。関連して尋ねますが、南吹田駅方面の道路をトラックが走行することはないのでしょうか。

A : 吹田貨物ターミナル駅の貨物関連自動車が走行することはありません。当初の約束のルートと違うルートは一切走行しないことで徹底しています。

Q : 分かりました。

以 上